

# のおがた

# 議会だより

## 9月定例会

◆令和6年度直方市一般会計歳入歳出決算を認定

◆直方市文化芸術振興条例を制定

**のおがた  
こども  
アーケード  
パーク**

2025.1.18 SAT / 1.19 SUN 11:00-16:00

おがたこどもアーケードパークは、おがたこどもセンター（直方市）で開催される、子ども向けのイベントです。当日は、おがたこどもセンターの広大な敷地内で行われ、様々な遊具やゲーム、工作体験などが用意されています。また、おがたこどもセンターの職員やボランティアスタッフが、子どもたちの安全を確保し、楽しい時間を過ごせるようサポートします。

【参加費】 1000-1500円  
【対象年齢】 小学生以上  
【申込方法】 直方市市民文化祭事務局へ  
【申込期間】 令和6年10月1日～10月31日  
【申込先】 直方市市民文化祭事務局（直方市市民文化センター）



のおがたこどもアーケードパークの様子  
(議案第50号 令和6年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定について)  
7款1項5目 中心市街地エリアマネジメント業務委託料



市民文化祭の様子  
(議案第61号 直方市文化芸術振興条例について)

### 主な内容

- P.2 提出議案とその結果
- P.3 賛否の分かれた議案、質疑
- P.4 委員会の審査
- P.5 一般質問
- P.10 水仙

### 市議会情報

直方市議会



△「直方市議会」で検索  
または こちらを ©HRC®

## 9 月定例会に提出された議案等とその結果

決算		
議案第 50 号	令和 6 年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 51 号	令和 6 年度直方市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 52 号	令和 6 年度直方市同和地区住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 53 号	令和 6 年度直方市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 54 号	令和 6 年度直方市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 55 号	令和 6 年度直方市上頓野産業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第 56 号	令和 6 年度直方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定
議案第 57 号	令和 6 年度直方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定
条例		
議案第 58 号	直方市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 59 号	直方市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 60 号	直方市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案第 61 号	直方市文化芸術振興条例の制定について	原案可決
議案第 62 号	直方市営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 63 号	直方市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 64 号	直方市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 65 号	直方市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
予算		
議案第 69 号	令和 7 年度直方市一般会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 70 号	令和 7 年度直方市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 71 号	令和 7 年度直方市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
人事		
議案第 67 号	直方市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意
議案第 68 号	直方市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意
その他		
議案第 66 号	財産の取得について	原案可決
意見書案第 4 号	消費税率の 5 % 以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める意見書について	原案否決
報告		
報告第 9 号	専決処分事項の報告について（公園の管理上での瑕疵事故に係る損害賠償の額を定めること）	報 告
報告第 10 号	専決処分事項の報告について（市の営造物の管理上での瑕疵事故に係る損害賠償の額を定めること）	報 告
報告第 11 号	専決処分事項の報告について（市営住宅家賃滞納に係る民事調停）	報 告
報告第 12 号	専決処分事項の報告について（市営住宅明渡し等に係る訴えの提起）	報 告
報告第 13 号	直方市土地開発公社の経営状況について	報 告
報告第 14 号	公益財団法人直方文化青少年協会の経営状況について	報 告
報告第 15 号	令和 6 年度直方市の財政の健全化判断比率について	報 告
報告第 16 号	令和 6 年度直方市上頓野産業団地造成事業特別会計の資金不足比率について	報 告
報告第 17 号	令和 6 年度直方市水道事業会計の資金不足比率について	報 告
報告第 18 号	令和 6 年度直方市下水道事業会計の資金不足比率について	報 告
報告第 19 号	令和 6 年度直方市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について	報 告

## 賛否の分かれた議案

会 派 名	公 明 党		正 誠 会		市民クラブ		ふ た ば		日本共産党		プラタナス		令和会		れ い め い				
議員名 議案番号	宮園祐美子	紫村博之	岡松誠二	篠原正之	野下昭宣	澄田和昭	中西省三	草野知一郎	那須和也	渡辺和幸	高宮誠	村田明子	矢野富士雄	松田昇	渡辺幸一	渡辺克也	森本裕次	安永浩之	田代文也
第 50 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
第 51 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
第 53 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
第 54 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
第 56 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
第 60 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
第 69 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
意見書案 第 4 号	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	欠	×	×	×	×	—

○：賛成、×：反対、欠：欠席、棄：棄権、除：除斥

—：議長には賛成・反対の意思表示をする表決権がありませんが、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

※その他の結果については、全会一致で賛成となっています。

## 質 疑

9月定例会で質疑が行われた主な議案については次のとおりです。

議案番号	議案名	発言者	質疑項目
第50号	令和6年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定について	那須和也	【歳出】財産管理費における工事請負費の不用額 ほか
		渡辺和幸	【歳出】特別障がい者手当等給付費 ほか
第51号	令和6年度直方市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	渡辺和幸	国民健康保険給付費等支払基金の残高の推移と運用方法について ほか
第53号	令和6年度直方市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	渡辺和幸	障がいサービスから介護保険への切れ目のない支援について ほか
第58号	直方市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	篠原正之	行政財産と普通財産の違いについて ほか
第60号	直方市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	渡辺和幸	事業実施までのスケジュールについて ほか
第61号	直方市文化芸術振興条例の制定について	篠原正之	文化芸術振興審議会委員の構成 ほか
		那須和也	条例制定に至った経緯 ほか
第63号	直方市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	渡辺和幸	「災害その他非常の場合」の決定者及び判断基準について ほか
第69号	令和7年度直方市一般会計補正予算（第2号）	篠原正之	【歳出】テレビ聴視料 ほか
		那須和也	【歳出】防犯カメラ設置 ほか
		渡辺和幸	【歳出】ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金
第70号	令和7年度直方市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	渡辺和幸	【第2表】集団けんしん（特定健診等）業務委託料



総務常任委員会

教育民生常任委員会

産業建設常任委員会

# 委員会の報告

9月19日、22日に開催され付託された議案について審査した主な内容です。

## 総務常任委員会

令和7年度直方市一般会計補正予算（第2号）のうち所管分

防犯カメラ設置に對しどのような基準でどのような内部協議が行われたか尋ねました。

所管課からは、カスハラ対策の関係上、人事課から各所属長に設置希望を調査し、設置場所を決めており、庁舎管理では出入口等総務課が検討して台数を確定しているとの回答がありました。

また各階ごとの設置台数は何台を予定しているのか尋ねました。

所管課からは、地下2か所、1階10か所、2階7か所、3階2か所、4階2か所、5階2か所、6階、7階は設置なし、そして8階2か所を予定しているとの回答がありました。

その回答を受け、職員も

含め、来庁者の個人情報に関わるものなので、一定の基準を内部規定で定めておくべきではと尋ねました。

所管課からは、現在検討しているとの回答がありました。

また防犯カメラの管理責任者と操作取扱者は誰がなるのか尋ねました。

所管課からは、今はまだ具体的に決まっていないとの回答がありました。

また防犯カメラのモニターはどこに設置するのか尋ねました。

所管課からは、警備員室に設置するとの回答がありました。

それを受け、警備員室は人がいないことがある。総務課であれば誰かしらいるが、警備員室にした意味は何か尋ねました。

所管課からは、モニターで常時監視するというより、何かあったときに録画を確認する使い方を考えているとの回答がありました。

それを受け、何かあったときすぐ対応できるよう、慎重に考えたほうがよいとの意見があり、採決の結果、可決すべきものと決定しました。

## 産業建設常任委員会

令和6年度直方市一般会計歳入歳出決算の認定についてのうち所管分

リサイクル推進費について、常設の資源回収場所を増やす方針はないのか尋ねました。

所管課からは、現在28か所設置しており、公民館を含め残りの場所についても、設置のお願いをしていきたいとの回答がありました。

次に、中心市街地エリアマネジメント業務委託料について、効果と現状はどうなっているのか尋ねました。

所管課からは、中心市街地の空き店舗の中で、活用可能な物件を把握し、事業者とのマッチング支援や商

店街エリアでの社会実験等を実施した。その中で空き店舗を利用したフリースクールの開校や、商店街のアーケード空間と周辺の空き物件を利用した「のおがたこどもアーケードパーク」を開催するなど、商店街と連動したにぎわいづくり事業を行ったとの回答がありました。

採決に当たっては、大阪ではごみの収集業務を行っていた民間業者が倒産し、ごみの回収ができず、市民生活に多大な影響を与えた事例もあるため、市民生活に直結する業務については直営で行うべきであるとの反対討論が行われ、採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。



## 教育民生常任委員会

令和6年度直方市一般会計  
歳入歳出決算の認定につ  
いてのう所管分

生活保護費の扶助費につ  
いて、外国籍の方の在留資  
格は確認しているのかと尋  
ねました。

所管課からは、在留カ  
ードで確認をしているとの回  
答がありました。

また、令和6年度の生活  
保護申請件数が178件で  
あるが、受給開始は135  
件である。申請が認められ  
なかった理由は何かと尋ね  
ました。

所管課からは、主な理由  
は保護申請時点で預貯金あ  
るいは収入が上回っている  
ことであるとの回答があり  
ました。

個別予防接種委託料につ  
いて、内容はどのようなも  
のかと尋ねました。

所管課からは、予防接種  
法に定められている乳幼児

の予防接種12種類と、高齢  
者の予防接種4種類である  
との回答がありました。

また、対象者には案内を  
しているのか。その中で何  
くらの方が接種している  
のかと尋ねました。

所管課からは、乳幼児は  
生後2か月頃に行う乳児家  
庭全戸訪問事業の中で案内  
している。高齢者は带状疱疹  
と肺炎球菌については個  
別にはがきを送付し、イン  
フルエンザと新型コロナウイルスは  
市報・ホームページで周知  
している。接種率は肺炎球  
菌が44・3%、インフルエン  
ザが52・9%、新型コロナが  
14・4%であるとの回答があ  
りました。

教育委員会所管分の不用  
額について、委託料、工事  
請負費等で不用額が多いが、  
原因は何かと尋ねました。

所管課からは、学童クラ  
ブ支援員の人数や処遇改善  
にかかる費用など、実績に  
応じて大きく金額が変動す  
る部分を見込みで積算して  
いることや工事・設計の入

札残が原因であるとの回答  
がありました。

委員会としては、教育委  
員会所管の決算では不用額  
が多額である。この不用額  
を財源として当初予算で計  
上できなかった、本来小・  
中学校で必要な備品購入・  
修繕・部活動の支援などに  
係る経費を補正予算として  
計上し、学校教育に有効な  
活用を図ることを要望しま  
した。採決の結果、認定す  
べきものと決定しました。

## 一般質問

9月定例会の一般質問は、9月8日から11日までの4  
日間行われ、12名の議員が市政について質問しました。  
一般質問は、議案と関係なく市政全般にわたり執行機関  
に対して執行状況や将来に対する方針などについて所信  
を尋ねたり、報告、説明を求めるものです。

草野知一郎 議員



**質問** 中学校部活動地域展  
開について

中学校部活動地域展開に  
ついては、今年度から取組  
が始まっている。令和13年  
度完全移行に向けて、現段  
階での活動状況や問題点に  
ついて、また、その問題点  
解決のための対策や見通し  
について問う。

**答弁** 令和13年度までは、

学校部活動と地域クラブの  
両方に所属する可能性があ  
ることから、指導者が異な  
る可能性が高い。これまで、  
顧問の先生が行ってきた事  
務作業や引率を誰が対応す  
るのかという課題や指導者  
に支払う謝金等の受益者負  
担も課題となる。現在、中  
学校部活動地域展開検討委  
員会で検討中である。

**質問** 小学校焼き物教室に  
ついて

全小学校6年生を対象に  
して、市内文化団体の協力  
を得て、焼き物教室が実施  
されてきた。その成果はど  
のようなものか、また、今  
後の継続のために解決すべ  
き課題は何かについて問う。

**答弁** 焼き物教室は、高取

焼を自ら制作し、焼きあがつ  
たマイ茶碗を卒業茶会で実  
際に使用することから、子  
供たちの記憶に深く刻まれ、  
文化の継承にも大きく貢献  
している。しかし、事業に  
御協力いただいている古高  
取の会のメンバーの高齢化  
が進んでいるので、事業が  
継続できる方法を検討して  
いく。

